

1 大きな災害の対策について

ただいまの^{つつみ ゆきな}堤 由命議員のご質問にお答え申し上げます。

大きな災害の対策について、であります。沼田市では、気象情報により災害が起こりそうな場合には、早めに避難情報を発信することとして、皆さんをお守りする体制を整えているところであります。

そして、万が一、大きな災害が起きた場合の防災活動として、「自助」「共助」「公助」という3つの活動があります。まず、「自助」ですが、これはご自分の命はご自分で守る活動になります。次に「共助」は、被災された方々が互いに助け合うといった地域ぐるみの防災活動であります。そして、「公助」は、自衛隊や警察・消防などの、公の機関で救助を行うことになります。

^{つつみ}堤 議員のご家庭で行っている「非常時の持ち物」や「家族との避難場所の確認」など^{つねひごろ}常日頃の^{そな}備えは、「自助」の活動になり、非常に素晴らしいことでもあります。市においても、避難所の案内や万が一

に備えてを記載した防災マップを作成しておりますので、是非、これらもご確認いただければありがたいと思います。

次の、「共助」につきましては、市では年1回各小学校区ごとに地域防災訓練を実施しており、地域全体での防災意識の向上を図^{はか}っているところであります。

そして、最後の「公助」ですが、当市といたしましても最重要施策の一つとして努めているところであり、皆さんの命を守るために、自衛隊や警察・消防との連携に努めているところであります。

また、避難された方々の「避難所生活」に不快を感じさせないことも必要でありますので、避難所の確保や非常食などの備蓄^{びちく}を行っております。さらに、備蓄品などの不足を生じないように、関係団体や各企業と「災害協定」を結び、非常食や生活用品などを不足なく揃^{そろ}えられるように努めているところであります。

以上申し上げまして、堤^{つみゆきな}由命議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。